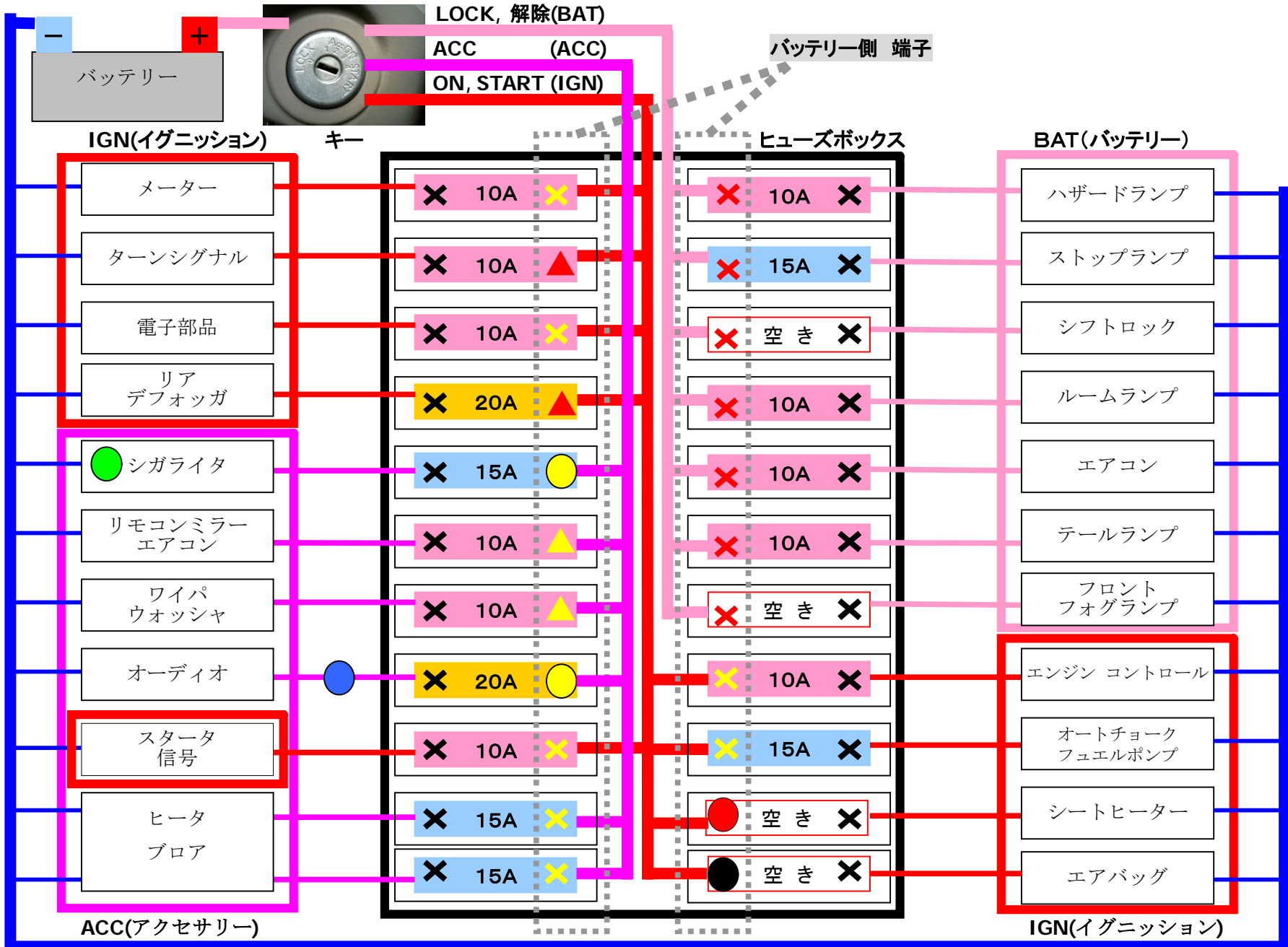


ヒューズボックス ソケット (日産サニー E-FB13)



※空き = 日産サニー(E-FB13)で、マニュアル車、フォグラмп、エアバッグ、シートヒーターがない場合の空きヒューズソケット

注意事項

空きソケットがない場合の対応方法として、下記のようにまとめましたが、以下の事項を必ず厳守して、各自で判断の上、作業をおすすめいたします。

※×の色は上の図に対応

- X ①機器側の端子への接続を絶対に避ける(→バッテリー側の端子に接続)
- X ②バッテリー(BAT)のソケットを絶対に避ける
- X ③点火系・燃料系やエンジンを動かすための装備用のソケットを絶対に避ける
- X ④エアバッグ、ABS等 安全装備用のソケットを絶対に避ける(→装備がない場合はこの限りではない)
- X ⑤走行に欠かせない装備のソケットをできるだけ避ける
- ⑥他の機器が接続されているソケットを使用する場合、元から備え付けのヒューズを必ず使用する

ここでは、ヒューズボックス内のイグニッション系の電源を利用することを最優先に話を進めていきたいと思います。

1. 接続されていないオプション装備用のヒューズケースを利用する

- シートヒーター(オプション)
- エアバッグ(一昔前の車はエアバッグがオプションでした。現在は、標準実装の場合がほとんどです)
※エアバッグが実装されている場合使用しない。

2. イグニッション系電源をどうしても使用したい場合

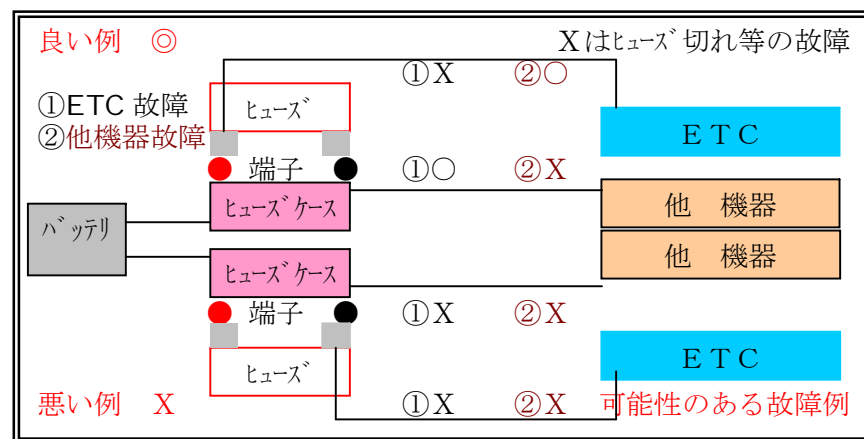
- ▲リアデフォグ(標準実装:後部ガラスのくもり、霜取り)
- ▲ターンシグナル(方向指示器:やむをえない場合に使用)

3. やむを得ずアクセサリ系の電源を使用する場合

- シガーライター(注意 ヒューズソケット内)、オーディオ
- ▲ミラー、エアコン、ワイパー(やむをえない場合に使用)

4. ヒューズケース以外から電源を使用する場合

- シガーライタ
- ヒューズケースとオーディオ機器との中間点
※↑古野 説明書による取り付け方法



※元からヒューズがない場合を除いて、ヒューズケースを利用して、ETCを接続する場合、そのケースに必要な電流容量のヒューズを必ず用いて、ETC車載器の+端子をヒューズのバッテリー側の端子へ接続してください。